

2014年10月17日
東日本旅客鉄道株式会社

「E6系新幹線電車」、「E7系/W7系新幹線電車」および 「JR東日本アプリ」のグッドデザイン賞受賞について

10月1日、秋田新幹線「E6系新幹線電車」、北陸新幹線「E7系/W7系新幹線電車」、スマートフォン用鉄道情報アプリ「JR東日本アプリ」が「2014年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。

※「E7系/W7系新幹線電車」は西日本旅客鉄道株式会社との共同応募です。

※「JR東日本アプリ」はジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社、NTTソフトウェア株式会社、三菱電機株式会社との共同応募です。



**GOOD DESIGN
AWARD 2014**



- E6系新幹線電車については、在来線規格の車体に新幹線区間を最高速度320km/hで走行するための最新技術を搭載し、秋田の文化を各部のデザインに取り入れたことが評価されました。

【グッドデザイン賞事務局 評価コメント】

『地形的な制約に対応するコンパクトな車両に、地域性を表現するデザインを投入することで実現した個性的な新型新幹線車両。車いす対応トイレなどの拵えと詠のセンスも素晴らしい、首都と秋田をつなぐ広域交通のデザインとして、高い水準を実現している。』

- E7系/W7系新幹線電車については、首都圏と北陸地域を結ぶ新たな架け橋となるE7系/W7系が、「和」の未来」というコンセプトのもと、「日本の伝統と最新技術の融合により新たな価値を生む」と「和風の空間に集うことで得られる心地良さ」が評価されました。

【グッドデザイン賞事務局 評価コメント】

『北陸らしい伝統文化を感じさせる良質なデザイン。対象線区特有の急勾配、電源切替、豪雪地帯に対応するために最新技術が導入されると共に、女性専用トイレなどを配置するなど高いサービス水準を実現している。』

- JR東日本アプリは、JR 東日本の駅・列車をより便利に、快適に使っていただくことを目的としたスマートフォン向けアプリです。運行情報からエキナカの店舗情報まで、当社独自の情報を幅広く配信していることが評価されました。

JR東日本アプリ紹介ページ (<http://www.jreast-app.jp/>)

【グッドデザイン賞事務局 評価コメント】

『鉄道の実行情報はすでに Google Maps や経路探索アプリなどに統合されている。しかしこの「JR 東日本アプリ」は、鉄道事業者でなければ出せない情報を多数備えている。位置情報を用いて最寄駅の天気や遅延情報をすぐに表示するなど、利用者の利便性を配慮したインターフェースが実現されている。特に山手線の車両では、音声ビーコンを使ってどの列車の何号車に乗っているかまでをリアルタイムで検知し、気温情報など提供している。まさしく鉄道事業者にしか実現できない仕組みを実現しており、取り組みにかける熱意を感じる。公開当初のインターフェースから動作も改善されており、改良への取り組みもすばらしい。』

(参考)

10月1日に「マーチエキュート神田万世橋」が「2014年度グッドデザイン賞 BEST100」を受賞し、大賞候補9作品のひとつに選出されました。株式会社JR東日本ステーションリテイリング、公益財団法人東日本鉄道文化財団、株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所、みかんぐみの共同応募になります。



※グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞は、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創立された「グッドデザイン商品選定制度」を承継して、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会が主催する、わが国で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。